

## 編 集 後 記

平成18年4月の診療報酬改定にそなえ、各医療機関は対応に忙しいことと思います。断層映像研究会雑誌はそれなりに刊行を続けております。最近は投稿論文があり、非常に嬉しいことです。断層映像研究会雑誌は、日本医学放射線学会傘下の学会の中でも屈指の歴史を誇り、また、それ自身の雑誌を持ち投稿と査読のシステムがあります。これは他の日医放傘下学会の中でも貴重な存在です。

若手の論文執筆の訓練、若手の修練の場として、また、査読のある非商業誌への掲載実績が必要なときなど、是非当雑誌をご活用ください。今後も継続的な論文投稿を奨励いただきたいと思います。今号に2編の投稿論文をいただいた事は大いなる喜びです。投稿規程を改定し、図はコンピュータファイルとその写真画質印刷で良いことにしました。提出媒体もフロッピーディスク以外にCD-Rも使用できます。皆様の投稿の便宜を考えました。

思い起こせば、今年は象徴的な年であります。日医放、専門医会は診療報酬の改定要望に、断層撮影を廃止するよう、はじめて内部で検討しました。画像診断技術の進歩は冷徹で、この研究会の設立動機となった断層撮影はいまや風前のともし火です。しかし、断層がなくなったのではなく、断層像の撮影が一般化し、機器が進歩したと考えるべきでしょう。本研究会の先達は断層映像が画像診断の主役となった状況をどう見ておられるでしょうか。

本田 憲業

### 断層映像研究会雑誌

第33巻第1号 (断層撮影法研究会雑誌より通巻)

2006年3月1日 印刷

2006年3月31日 発行

発行人 田中良明

編集委員長 本田 憲業

発行所 断層映像研究会

〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町30-1

日本大学医学部放射線医学教室内

断層映像研究会事務局

TEL. 03-3972-8111 (内線 2552/2553)

FAX. 03-3958-2454

定 価 2,000円